

# 平井高志先生から ご参加される皆様へのメッセージ

腰痛は「よくある訴え」である一方、見逃してはいけない疾患の入口にもなり得ます。本講演では、レッドフラッグ（感染・腫瘍・骨折・馬尾症候群など）を短時間で拾い上げる視点を整理し、次に慢性化に影響するイエローフラッグ（不安、抑うつ、破局化、睡眠障害、就労問題）への目配りを共有します。さらに、腰痛にしばしば関連する神経障害性疼痛の影響を提示し、問診・診察での気づき方と専門医へつなぐタイミングを解説します。明日からの外来で「腰痛を診るのが少し楽になる」実践的な腰痛の鑑別の型を持ち帰っていただければと思います。